

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 26 日

宮崎市長 清山 知憲 殿



提出者

住 所 東諸県郡国富町大字本庄4848

氏 名 株式会社 藤元建設

代表取締役 藤元 建二

電話番号 0985-75-2323

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

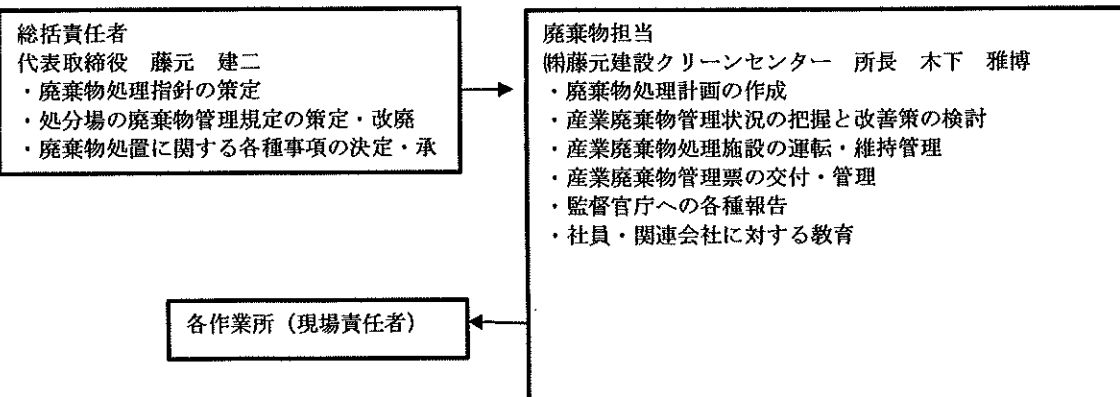
事業場の名称	株式会社 藤元建設
事業場の所在地	宮崎県東諸県郡国富町大字本庄4848
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	建設業（土木事業）0621
② 事業の規模	9億5千万円
③ 従業員数	28人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>舗装工事 工事：がれき類（アスファルト殻） （排出場所） （委託） （処分） 各現場 → 委託契約 → 中間処理施設 → 再生路盤材 ・収集運搬 ・破碎 ・再生クラッシャーラン ・処分</p>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (4 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	排出量	1349.49 t	t
	(これまでに実施した取組) ・再生処理業者に委託して再生資源化 ・自社中間処理施設にて再生材 (再生クラッシャーラン) として再利用		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	排出量	1214.54 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・再生処理業者に委託して再生資源化 ・自社中間処理施設にて再生材 (再生クラッシャーラン) として再利用		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・各種類ごとに分別適正処分を実施
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・各種類ごとに分別適正処分を実施

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 各排出場所にて自社の中間処理施設にて再生可能であれば、各責任者と協議を行い実施を計画する。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 実施なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 実施予定なし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	全処理委託量	1349.49 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1349.49 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	全処理委託量	1214.15 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量		t
	再生利用業者への処理委託量	1214.15 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
(今後実施する予定の取組) ・委託処理業者の検討 (許可有効期限・処理能力・処理場の現地確認等) ・社内検討会の計画・実施			
※事務処理欄			

